図書だより

令和5年9月
香川一中図書室発行

夏休み中に借りた本を返しましょう。

9月1日より、**貸出冊数・貸出期間**が戻っています！

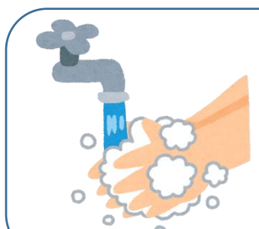
貸出冊数：**3**冊
貸出期間：**2**週間

夏休み中に**115**冊の本が入りました。

まだまだ続々と入ってきますよ！

【2023年度購入本リスト】に、入った本の書名、作者名などをファイルにしています。貸出中のものもあるので、予約の用紙に記入して、カウンターに持ってきてください。

予約の用紙は図書室のカウンターの上や、返却ボックスに置いています。



2学期も元気に過ごせるように、図書室を利用する前と後は手洗いをし、感染症予防に努めましょう。

夏休みに入った本の紹介

生徒おすすめ！

『変な家 あなたには、この間取りの「謎」が、解けますか？』 913・ウ

雨穴/著　飛鳥新社

知人が購入を検討している都内の中古の一軒家。しかし間取り図をよく見ると「謎の空間」が存在していることが判明。知り合いの設計士に間取り図を見せると、この家には他にも「奇妙な違和感」が存在すると言う。それがやがて驚愕の事実に結び付きます。先が気になって読むのが止まらなくなります。

先生おすすめ！

『13歳からの地政学 カイゾクとの地球儀航海』 312・タ

田中孝幸/著　東洋経済新報社

子どもも大人も知っておきたい世界の仕組み。「地政学」が分かれば、歴史問題の本質、ニュースの裏側、国同士のかけひきが見えてきます。高校生の大樹と中学生の杏の兄妹に、見た目が「カイゾク」のアンティークショップの店長が身近なことに置き換えて解説してくれて、とても分かりやすいです。

書店さんおすすめ！

『愛するよりも愛されたい 令和言葉・奈良弁で訳した万葉集①』

911・サ　佐々木良/著　万葉社

1300年前に奈良で生まれた万葉集を、現代の奈良弁で訳した本です。万葉集のおよそ半数が恋の歌だそうです。五七五七七で綴られた恋の歌がどんな風に訳されているのでしょう。「くんのかい？こんのかい！……」など、逆に元の歌がどんな歌なのかも確かめたくなります。